

2 円山登山道 八十八カ所入り

円山原始林を多くの人に紹介しようと、1914(大正3)年、四国八十八ヶ所にちなみ、四国から北海道に移住してきた札幌近郊の有志に協力を呼び掛け、八十八体の観音像が建立されました。現在は、入口から頂上まで、二百体以上の観音像を見ることが出来ます。

1 円山原始林

円山は、開拓当初から禁伐林として保護され、1921(大正10)年には国の天然記念物に指定されました。正確には原始林に近い天然林だそうです。世界的に見ても、大都市の市街地にこれほどの自然が楽しめる場所があるのは珍しく貴重です。標高が226mと低い山なので、気軽に登ることが出来ます。

1 START 円山公園

円山エリアのおすすめスポット

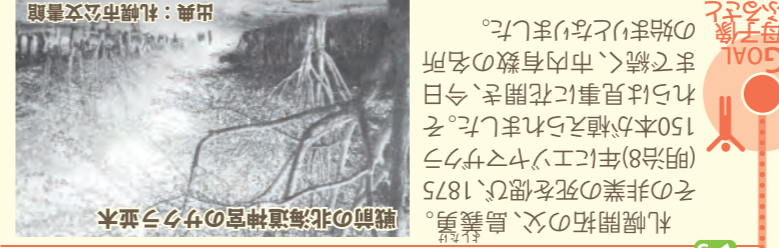


札幌市立大学の学生が案内する
さっぽろみどりマップ

森林浴とアート散歩

円山・美術館エリア

さっぽろ市 02-G03-14-1430 26-2-899



4 北海道神宮

北海道神宮は、ニセアカシア・イチヨウ・カラマツ・アカマツなどのほか、アモモ・ヒッコリー・コリノキ・ラウチエリーなど珍しい木々も植えられました。中でも1890(明治23)年に植えられた杉木立やヨーロッパ系木立は北海道では数少なく、独特な雰囲気を感じさせてくれます。

3 円山動物園

1951(昭和26)年に道内初の動物園として開園した円山動物園は、季節を問わず来園でき、動物たちの様々な顔を楽しめます。エゾマユサクラ・ソメイヨシノ・キタコシノなど多様な花木も見られ、静かに花見やピクニックが楽しめます。

1 養樹園と杉木立の木道

円山・美術館エリア

西28丁目

知事公館

近代美術館

北海道神宮

円山公園

地下鉄東西線

西18丁目

西15丁目

至大倉山競技場

円山動物園

0 500 1000 (m)

小さめのポケットバスがしっとろ！
運が良ければ乗れるかも。

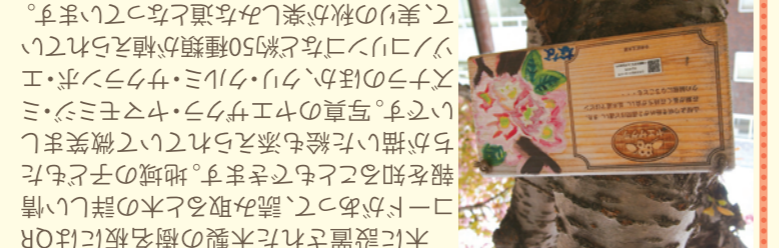
おすすめ交通機関

ポロクル
5月1日～10月31日
共同利用のレンタサイクル。
街中にある46ヵ所のポートからポートへ、自由に貸出返却可能。「1日バス」なら24時間後まで利用できてお徳！
料金(1日バス):1,080円
1日乗り放題乗車券:大人500円、子供250円
※詳細は、TEL 011-242-4696 ホームページ <https://porode.jp/>

さっぽろ散策バス
(北海道中央バス)
7月初旬～10月中旬
都心部から大倉山競技場・円山動物園へ行くのに便利！
※詳細はホームページ <http://teikan.chuo-bus.co.jp/cm/n/pdf/sansaku.pdf>

ぶらりサッポロ観光バス
(JR北海道バス)
6月初旬～9月下旬
※詳細はホームページ <http://www.jrhokkaidobus.com/pdf/20140516.pdf>

【協力】札幌市公園緑化協会 円山公園管理事務所
【制作】札幌市立大学 デザイン学部 吉田研究室、(株)プラッツ
【監修】札幌市環境局みどりの推進部
■平成26年9月の情報です。情報が変わる場合がありますので、ご了承ください。



2 北海道神宮のサクラ並木

札幌開拓の父、島義勇。その非業の死を憐れ、1875(明治8)年にエゾマユサクラ150本が植えられました。それらは見事に花開き、今日まで続く、市内有数の名所の始まりとなりました。

3 ミニ大通

北4条線の西11丁目から17丁目までの東西1kmの通りで、幅15mほどの中央分離帯には街路樹が植えられ、遊歩道も整備されています。通りに沿いには、おしゃれなカフェや洋菓子のお店もあり、ゆったりとした時間を過ごすことができます。

START 北海道立近代美術館

美術館エリアのおすすめスポット

このエリアで見たい！花・紅葉カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
エゾエンゴサク (円山公園)		🌸					
チューリップ (円山公園)			🌸				
オオウバユリ (円山登山道)				🌸🌸			
エゾヤマザクラ (北海道神宮)		🌸					🍂
コウバイ (紅梅) (北海道神宮・知事公館)		🌸					
ヤエザクラ (南5条通)			🌸				🍂
ライラック (北星学園)				🌸			
ベニバナトチノキ (北4条通)				🌸			
オオバオオヤマレンゲ (円山公園入口)					🌸		
オオバボダイジュ (大通西20～28丁目)						🌸	
カツラ (円山公園)							🍂
アカナラ (円山公園)							🍂
カラマツ (円山公園)							🍂

※その年の気象によっては、大きくズレが生じることもあります。
※紅葉は、「昼夜の十分な気温差」「好ましい日当たり」「澄んだ空気と適度な湿度」といった条件が整うと、より美しくなります！
出典：北海道の緑化樹／(一社)北海道造園緑化建設業協会、(公財)札幌市公園緑化協会ホームページ、知りたい北海道の木100／佐藤孝夫著／亜細西社発行



1 北海道知事公館

かつての川の流れが残る庭園。かつての川の流れが再び現された庭園内は木々が生い茂り、ここが街中であることを忘れてしまいそう。木陰や芝生でのんびりした憩い、憩いや子どもとの散歩に最適なスポットです。

2 北海道立三好太郎美術館

三岸好太郎は、大正から昭和初期にかけて、わずか31歳で生涯を終えた札幌出身の洋画家です。建築にも関心のあった三岸のアートを取り入れたモダンな建物にも注目です。館内では、カフェでゆっくりできます。

3 北海道立近代美術館

学生おすすめの野外アート

森林浴を楽しみながら、みどりにたたずむアート作品をゆっくり鑑賞しませんか。
※場所はマップでご確認ください

a [宮地寅彦「開拓判官 島義勇の像」]
開拓、発展の守護神である開拓三神を背負って札幌入りした島義勇の往事の雄姿を再現したそうです。
所在地：北海道神宮正門にある神門左側

b [ワグナー・ナンドール「母子像・ふるさと」]
母と子の「与える愛」「受ける愛」を球体で表現しています。戦争を体験した作家が、平和への祈りを込めた作品。
所在地：円山公園 (市長公館跡地)

c [安田侃「意心帰」]
洋館と芝生に調和してやわらかい空間を作り出しています。「意図・心はかたちを求め、かたちはまた心に帰る」という意味を持つそうです。
所在地：北海道知事公館 北側
※庭園開放期間：4月～11月末 8:45～17:30

d [流政之「サキモリ2000」「サキモリ2002」]
北九州の守備を勤めた兵士「防人」に由来しています。真ん中が空洞になった人型の彫刻で、人間のあらゆる欲望を取り除いた姿といわれています。